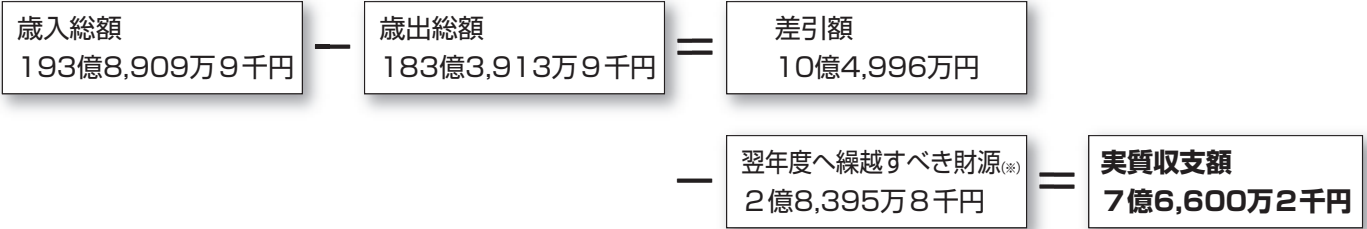


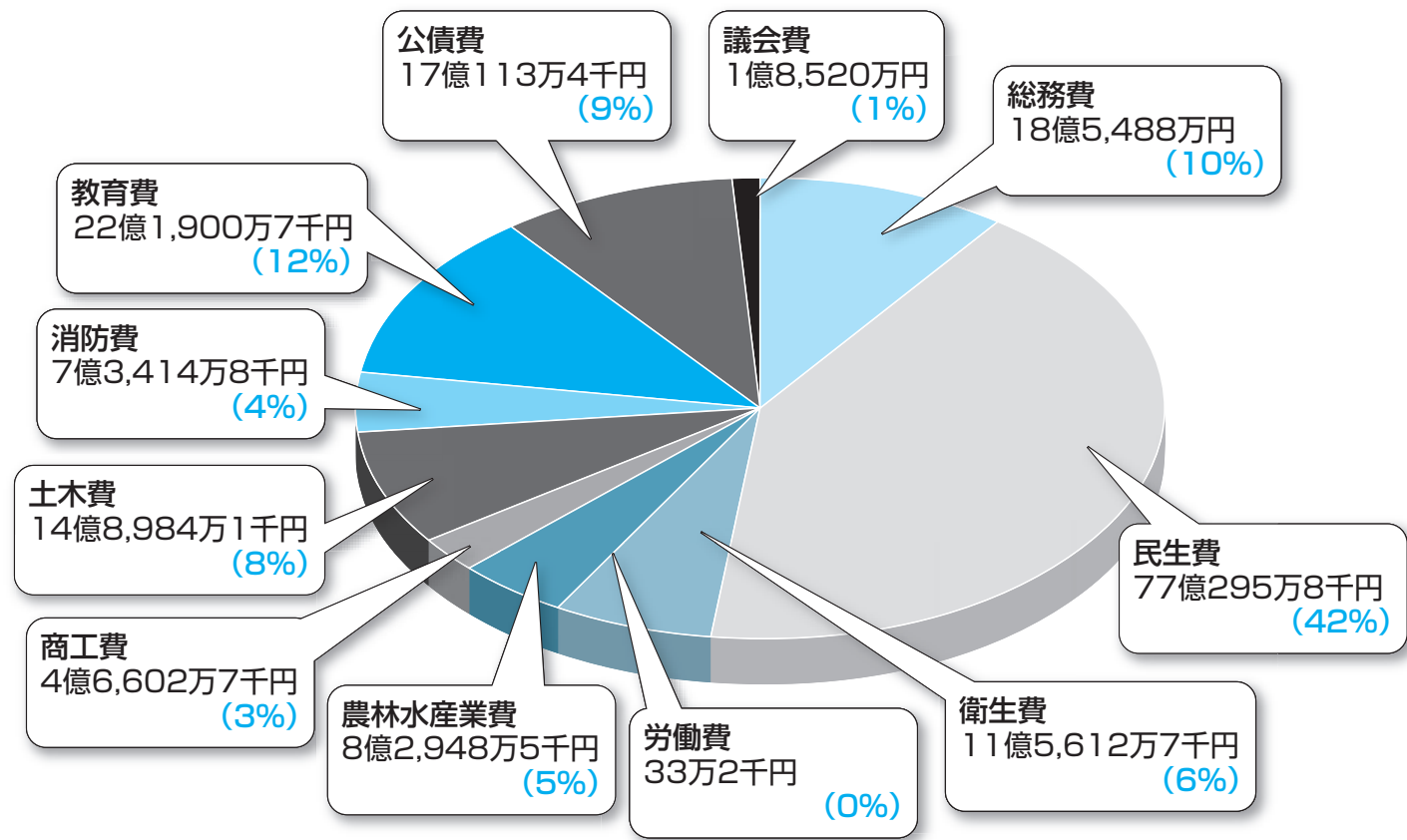
一般会計の決算状況・実質収支は？



実質収支額は7億6,600万2千円で、昨年度に比べて2億337万5千円の減となりました。
実質収支額のうち、3億9,000万円は財政調整基金に積み立て、残りの3億7,600万2千円は平成26年度予算への繰り越しとなります。

※平成25年度に事業が完了せず、翌年度に繰越して使用することができる財源

一般会計の歳出の状況 183億3,913万9千円

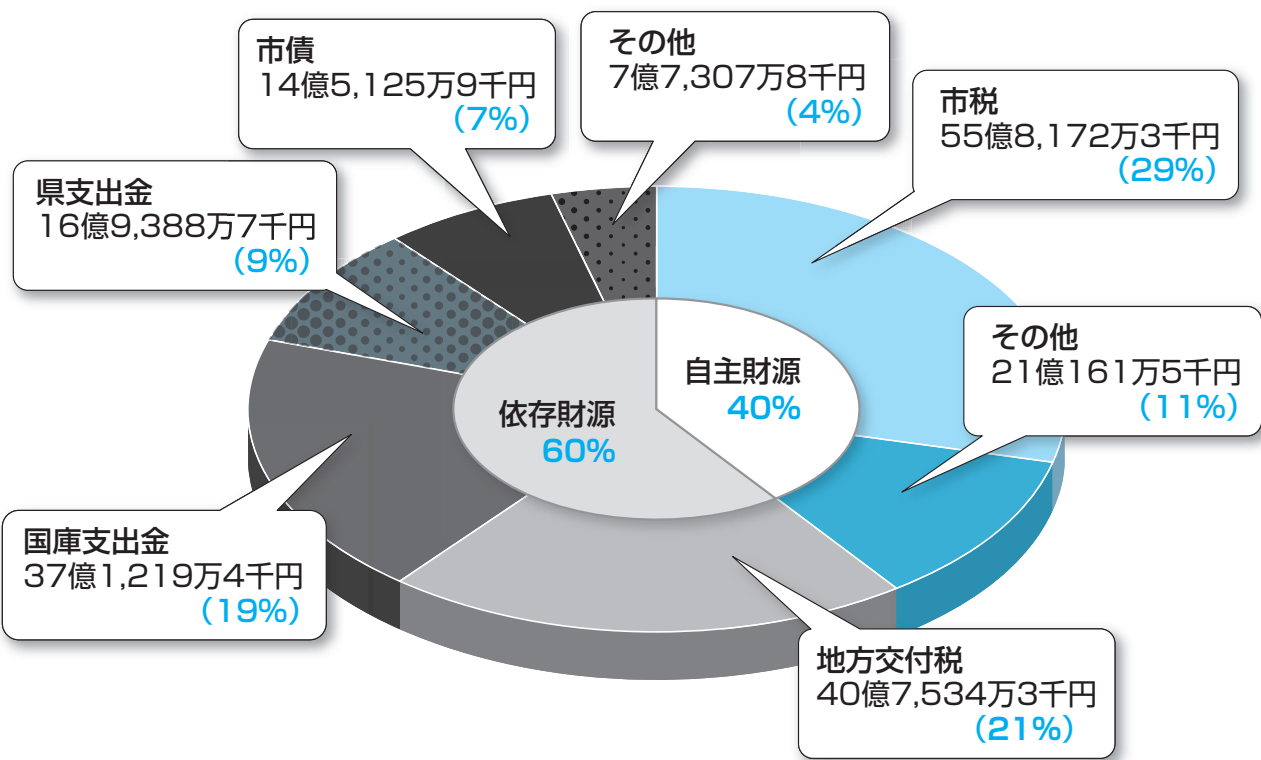


合志市の家計簿 平成25年度 決算

●問い合わせ先
財政課（合志庁舎） ☎248-1667

市民の皆さんが納めた税金などが、どのように使われ市の財政が運営されているのか、市の財政状況について平成25年度決算の概要を地方財政状況調査表（決算統計）に基づきお知らせします。
決算統計は総務省の基準により決算を分析したもので、後期高齢者医療広域連合にかかる経費を控除しており、決算書の数値とは異なります。
市では、毎年6月と12月に予算や収入・支出の状況などを公表しています。詳細は、市役所の情報公開コーナーやホームページに掲載しています。

一般会計の歳入の状況 193億8,909万9千円



主な性質別の内訳

人件費	27億4,590万3千円
扶助費	50億872万9千円
公債費	17億113万4千円
普通建設事業費	25億2,463万8千円
補助費等	23億7,783万円
繰出金	20億4,435万4千円

一般会計の歳出は183億3,913万9千円で、平成24年度に比べて7億2,191万3千円（4.1%）増えています。市民一人当たり、31万5千円が使われたことになります。
歳出を目的別に見ると民生費が約42%、教育費が約12%、総務費が約10%、公債費が約9%となっています。
性質別には、扶助費が約27%、人件費が約15%、普通建設事業費が約14%、繰出金が約11%となっています。

支出の状況

収入の状況

一般会計の歳入は193億8,909万9千円で、平成24年度に比べて4億7,026万2千円（2.5%）増えています。主な要因は、国庫支出金や県支出金、繰入金が増えたことによるものです。
市民の皆さんが納めた市税（市民税や固定資産税、軽自動車税など）は、平成25年度決算で歳入の約29%を占めています。平成24年度に比べて、金額で3億1,902万5千円減りましたが、歳入総額に占める割合はほぼ横ばいとなっています。